

こんな道、知っててですか？

# 灘のまち、灘のみち

## ニックネームで呼ばれている道

友田本通（八幡線）、  
八幡本通（八幡線）、  
袖谷道（篠原 37-1 号線）、  
表六甲ドライブウェイ（神戸六甲線）、  
水道筋（坂口石屋川線）  
の5路線が愛称（ニックネーム）  
として登録されている。（カッコ内  
の名称が道路としての認定名）



八幡本通

## 川の底を通る道

石屋川を越える JR 沿いの道は、  
トンネルで川の底を抜ける。  
昭和51年に国鉄（現 JR）が  
高架になる前は、鉄道の川底ト  
ンネルがあった。このトンネル  
は明治4年に日本で初めてつく  
られた鉄道トンネル。  
（供用は明治7年）



石屋川の川底トンネル（道路）

まだまだいろいろある灘区の道。そんな灘の道の小ネタをご紹介します。  
灘区内の道にまつわる思い出や、古い写真などがありましたら  
「なだだな」までご一報ください。  
〒657-8570 灘区役所まちづくり課内「なだだな」係（住所不要）

## ほとんど使われなかった幻の道

明治維新直前に居留地の外国  
人と大名とのトラブルを避ける  
ため石屋川付近より北上し、袖  
谷道から摩耶山に入り山中を明  
石に抜ける西国街道のバイパス  
として作られた徳川道（西国往  
還付替道）は幕府崩壊によりほ  
んど使われずに廃道となった。



高羽郵便局前の道標

## 六甲山・摩耶山にあるカタカナ名の道

六甲・摩耶にあるカタカナの名  
前の道。山上でつくった氷を運  
んだアイスロード、石仏や祠が  
あることから名付けられたシュ  
ラインロード、小さな滝がたくさん  
あるカスケードバレーなど、い  
ずれも六甲摩耶を訪れた外国人  
によって名付けられた。



摩耶山のシェール道

# なだ だな

灘のまちを知るための  
情報誌

2009.10  
Vol.  
24

編集  
発行

灘区民まちづくり会議  
企画運営委員会  
灘区役所

# 灘道を行く

灘のまちなんでも座談会

## イベントレポート

# stella 451

2009.8.28・8.29

## 摩耶山・まやビューライン虹の駅で オープンカフェステラ451を開催

星と関わりの深い摩耶山で、今年も夜景を楽しむオープンカフェ「ステラ 451」（主催：灘区民まちづくり会議 協力：灘百選の会）を8月28日と29日の2日間、まやビューライン虹の駅前でオープンしました。今年は両日も好天に恵まれ、大阪湾の向こうまでくっきりと見える夜景と心地よい夜風を楽しんでいただくことができました。ご来場いただいた皆さん、ありがとうございました。



# なだ だな

編集 灘区民まちづくり会議  
企画運営委員会  
発行 灘区役所  
〒657-8570  
灘区役所まちづくり課内  
(078) 843-7001代

なだだな No.24  
2009年10月

灘区ホームページのアドレスが変わりました！

<http://www.city.kobe.lg.jp/ward/kuyakusho/nada/>

第三火曜は  
「ちょっと気配り」参加の日  
一ちよとした気配りで  
住みよい灘区を一



神戸市広報印刷物登録  
平成25年度第445-6号  
(広報印刷物規格B-1類)  
この広報紙は、再生紙を  
使用しています。

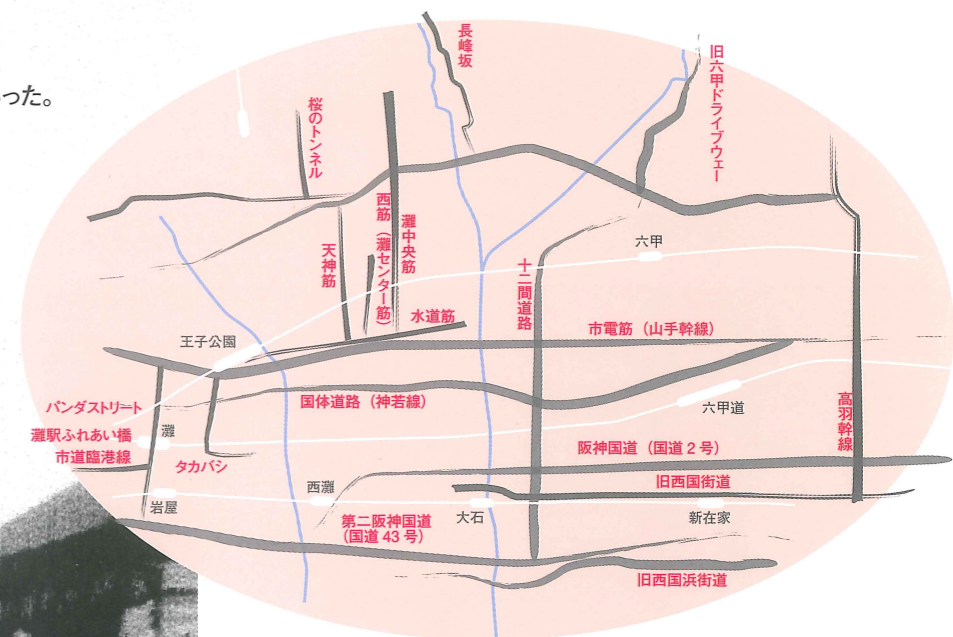


- 灘区の道言うたら、どこが思い浮かびますか？
- やっぱり国道かなあ。国道2号とか43号。
- 2号線は昔は阪国言うてたんやけどな。
- なんの略ですか？
- 阪神国道の略。
- 43号はその後にできたから第2阪神国道や。
- みんな2国（ニコク）って言うてましたね。
- 僕は2国言うたら2号線のことですけど。
- ちゃうちゃう、2国言うたら43号線やがな。
- 43号線はヨンサンでしょ。
- なんやねんヨンサンて。ニコクやって。
- ややこしいな。
- フランク永井の歌で『夜霧の第二国道』ってあったけど、あれは2号線のことかな？
- あれは国道1号のことらしいですよ。
- ほな、なんで第二国道なんや？
- 国道1号のことを第二京浜言うらしいです。
- やっぱり、ややこしいな。
- 2号線には阪国電車も走ってたしね。
- 阪神電車と違うんですか？
- 路面電車や。昔は北から阪急、市電、国鉄、阪国、阪神と5本も電車が走ってた。
- ヤマカン（山手幹線）にも路面電車が走っていたんですよ。
- 神戸市電が石屋川まで走ってた。今はバスになったけど。
- 今でもヤマカンのことを市電筋て言う人おるで。
- 電車どころか、戦後すぐには飛行場もあったんですよ。
- 知る人ぞ知る六甲飛行場。
- 駐留アメリカ軍の小型輸送機が発着していたらしい。

- 市電筋の北にあるのが水道筋。
- 水道筋の道としての本名知ってます？
- 知らんなあ。
- 坂口石屋川線って言うそうですよ。
- 坂口石屋川商店街やったら情緒がないなあ。
- 水道筋に交差するのが灘中央筋。
- その西にある灘センター商店街は西筋商店街言うてました。
- そのさらに西にある縦の道が天神筋。
- 五毛天神から下るまっすぐな道ね。
- 道の先に山が見えて灘らしい坂道やと思うね。
- 春祭の時、だんじりが登っていく風景も絵になります。
- 坂道と言えば長峰坂。
- 坂道で唯一灘百選にも選ばれた坂やな。あの傾斜はすごい。
- ケーブルカーが似合うね、きっと。
- 長峰墓地までケーブルカーで行けたら便利やで。
- 盆やお彼岸のとき、ご先祖様も街に下りてきやすいし（笑）
- 山手幹線の南にある道が国体道路やな。
- 昭和31年の国民体育大会に合わせてつくられた道ですね。
- あそこのイチョウは見事やで。
- 秋には道が黄金色のじゅうたんを敷いたようになるしね。
- 掃除は大変そうやけど。
- 街路樹が有名な道と言えば、やっぱり桜のトンネルかな。
- 桜並木って言う人もいますよ。
- 灘区外でも有名になったね。
- いつごろ植えられたんでしょうかね？
- 摩耶ケーブルが開通した時分らしいよ。
- あそこ、枝が道に張り出してるから運転は難しいねんで。
- 背の高いバスやトラックは要注意やね。

- 古い道では西国街道とか西国浜街道。
- 今で言う、2号線と43号線みたいなもんかなあ。
- 西国街道が都と九州を結ぶ幹線としたら、西国浜街道は酒蔵の街を抜ける庶民の道やってみたいです。
- 南北の道だと、高羽幹線が大きな道ですね。
- 昔は6mくらいの幅やったけど、戦後になって広げた。
- 広がったけど国鉄（現JR）の開かずの踏切があって、車も通らへんからよく野球して遊んだわ。歩行者天国みたいなもんやね。
- 広い道といえば、將軍通りも結構広い。
- 昔は十二間道路って呼んでたらしい。
- 東灘区にもあるけど、灘区にもあったんや。
- でもあれ十二間もないで。
- そやな、せいぜい十間程度やな。
- 東灘に負けたくなかったんとかやいますか？
- 六甲山へ上がる時は、六甲登山口から六甲ドライブウェイの旧道を通って行った。
- 水車新田を通る道な。今でも残ってるね。
- 大土神社にカエルの形をした、カエル石ってあるやろ。あれが旧道に飛び出して来て通る人を驚かしたらしい。
- 強引な伝説ですね。
- 旧道はソーレン道とも呼ばれてたそうや。
- なんですか、ソーレンって。
- 葬式の行列のことやな。旧道沿いに火葬場があった。
- 神戸では兵庫区のソーレン道が有名やね。
- 灘駅が新しくなってできた通路も道だそうです。
- あの通路は駅と違うんや。
- 新しいタカバシやな、ニュータカバシ。
- どっかのホテルの名前みたいやな。

- 浜手から王子動物園に通じているからバンダロードとか。
- 北のバンドストリートとかぶるし。
- インドソウの諏訪子さんにちなんだ、スワコストリートとか。
- 象が踏んでも壊れない道。
- ほんまに象さん道路っていうのもあったんやで。東灘貨物駅から王子動物園まで象を歩かせた道をそう呼んでたと思うよ。
- へー！知りませんでした。
- ちなみに、灘駅ふれあい橋という名前になりました。
- あ、もう名前決まったんや。
- タカバシがまたいでいた臨港線跡も遊歩道になりますね。
- 市道臨港線ですね。
- やっぱり固いな。
- 臨港線は昔、ボートレインが走ってたんやで。
- 水陸両用列車みたいなもんですか？
- 神戸港からヨーロッパに行く客船の乗客を運んだ列車や。
- ということは、灘から世界へ旅立ったわけやね。
- そしたら…灘アトランティックロードとかどうです？
- マロンを感じるね。
- それをいうならロマンやろ。



# 灘道を行く

灘のまちなんでも座談会

今回の灘のまちなんでも座談会は、灘の道についてのウンチク話。地元の人しか知らないあんな道、こんな道、古い道、新しい道…。灘区初心者のあなたも、まずは道の名前を覚えて灘ツウを気取ってみましょう。

山手幹線にあった六甲飛行場  
六甲口交差点付近から東をのぞむ(昭和22年頃)  
写真協力:長島孝次さん

